棚倉町立学校等統合住民意見交換会

○令和7年7月17日(木) 高野小学校地域協働室 住民参加者10名

	質問・意見	回答
①	統合は賛成です。学校には借地があると思いますが、閉校になった場合は返してしまうのでしょうか。それとも引き続き使わせていただけるのでしょうか。	廃校利用については、これからの検討事項になりますので現時点では未定です。
②	新しい学校の建設場所は棚高跡地が有力かと思いますが、敷地利用のイメージはあるのでしょうか。	統合学校の校種によって必要面積が異なります。統合準備委員会の中で検討していきますので、今の段階でのイメージは持っていません。
③	棚高跡地が有力な場所とありますが、他の候補地は考えているのか。いつぐらいに決定するのでしょうか	今年度に校種の方向性が決まりましたら、来年度には基本設計に入れるのではと考えております。その中で必要な土地の面積も出てきますので、来年度には示せるのではないかなと考えています。
④	校庭等の廃校後の地域への貸し出しは行うのでしょうか。	廃校後の利活用はこれから検討していきます。
⑤	統合は幼稚園も同じ場所にと考えているのか。また、棚高跡地の面積が足りなくなった場合はどうするのでしょうか。	現時点では小中の統合を考えています。幼稚園は棚倉幼稚園を利用したいと考えます。土地については、新たに統合学校の土地を求める方法もありますが、現実的に棚高跡地が有力と考えます。最後は候補地に学校が収まりきる絵が描けるかを考えなければいけないと思います。
⑥	統合のメリットの説明がありましたが、デメリットもあると思いますが。	統合後のデメリットとしては、通学時間が長くなることや、学校と地域がかかわる範囲が広域になる、ということが現状と比べるとデメリットと言えらると思います。しかし、それよりも統合のメリットの方が大きかったり、デメリットは色々な工夫でもって解決していくべきだと思います。

	質問・意見	回答
⑦	幼稚園に通うこどもの親です。統合が小学校5年生の時になります。小学校の途中での統合は子どもにも負担だと思いますが、その辺のケアはどのように考えていますか。	校種によって環境変化が少なく済むのではないかと思います。小学校統合だけですと直ぐ卒業になる。義務教育学校だとその上の学年があります。統合前から他校と交流することで、スムーズな統合となるよう環境を整えて行きたいと思えます。
⑧	以前から少子化の話はありましたが、ここに来て急に今年になってから統合準備委員会が立ち上がった理由はどうしてですか。	昨年度から少子化の現状を伝え、令和7年度から統合の準備を開始しますと説明してきました。その背景には令和3年度に学びのあり方検討委員会から統合に関する意見書をいただきました。その中で「同一年度に生まれるお子さんの数が70を下回ることが複数年続いたら学校統合の検討・協議を希望します。」といった内容がありました。教育委員会では毎年出生者数を把握してきており、出生者が70名を下回る年が2年続いた、昨年度で3年続いた、今年度もさらに落ち込んできている。そういった状況から今年の準備委員会の立上げとなりました。
⑨	子どもの推計をしているのであればもう少し早く検討を始めても良かったのではないのでしょうか。	推計は毎年5月1日基準で出していますので、今の時期になっております。
⑩	学びの多様化学校について、統合した学校によって変化はあると思いますが、大きな学校に教室があるとどうかなと、どんな方向になるのか検討して欲しい。	現在は中学校の分教室です。統合で学校の母体が変われば当然、学びの多様化学校の形態も変わってくるものと思えます。